

# 学びの代償

## 奨学金返還の実情

インタビュー

奨学金を含む、教育費負担の現状の課題は。県労働者福祉基金協会静岡ワークショップ研究所の教育費の実態調査で、委員長を務めた静岡文化芸術大・文化政策学部長の森俊太教授に聞いた。

奨学金を含む、教育費負担の現状の課題は。県労働者福祉基金協会静岡ワークショップ研究所の教育費の実態調査で、委員長を務めた静岡文化芸術大・文化政策学部長の森俊太教授に聞いた。



「家計の教育費負担の重さを指摘する森俊太教授」静岡市内

# 重い負担、社会の活力低下

静岡文化芸術大・文化政策学部長

森俊太教授

「外国と比べて教育への公的支出が少ない。教育費の中でも高額な大学進学を助ける返還不要の給付型奨学金も乏しく、家計の負担が非常に重い。進学率の上昇、学費の高騰、非正規雇用の増加や所得の伸び悩みなどが重なり、可処分所得

「重い家計負担は親の生活を圧迫し、子どもの人生も制約している。これまで多くは多くの中間層が10年以上かけて子どものために多額の教育費を準備してきた。雇用環境が不安定化した

「重い家計負担は親の生活を圧迫し、子どもの人生も制約している。これまで多くは多くの中間層が10年以上かけて子どものために多額の教育費を準備してきた。雇用環境が不安定化した

「重い家計負担は親の生活を圧迫し、子どもの人生も制約している。これまで多くは多くの中間層が10年以上かけて子どものために多額の教育費を準備してきた。雇用環境が不安定化した

「重い家計負担は親の生活を圧迫し、子どもの人生も制約している。これまで多くは多くの中間層が10年以上かけて子どものために多額の教育費を準備してきた。雇用環境が不安定化した

「重い家計負担は親の生活を圧迫し、子どもの人生も制約している。これまで多くは多くの中間層が10年以上かけて子どものために多額の教育費を準備してきた。雇用環境が不安定化した

「重い家計負担は親の生活を圧迫し、子どもの人生も制約している。これまで多くは多くの中間層が10年以上かけて子どものために多額の教育費を準備してきた。雇用環境が不安定化した

「重い家計負担は親の生活を圧迫し、子どもの人生も制約している。これまで多くは多くの中間層が10年以上かけて子どものために多額の教育費を準備してきた。雇用環境が不安定化した

こちら女性編集室 Women's CHOICE